

平成二十三年十二月七日提出
質問第一〇八号

原子力施設再稼働についての政府の方針に関する質問主意書

提出者 木村 太郎

原子力施設再稼働についての政府の方針に関する質問主意書

東日本大震災に伴う福島第一原子力発電所の事故により、全国各地に立地する原子力施設の稼働が中断されている状態が続いている。

私の地元、青森県においても、県が政府に対して再三原子力施設の運転再開に向けた具体的な手順を示すよう申し入れているが、十分な回答が得られていない。

青森県では、県独自の有識者からなる原子力安全対策検証委員会を設置し、報告書が発表されている。

このような中、先般の青森県議会において県側の答弁の一つに「どのような手順や判断基準で進めるのか明らかにするよう国に申し入れているが、はっきりした答えがない。我々もわからないので、国は明確に示して欲しい。」という答弁があった。

政府民主党の動きが見えないことが、青森県を始め原子力施設立地地域の思いに添えていないという極めて遺憾な状況になっている。

従って、次の事項について質問する。

一 政府民主党は、青森県を始めとするこのような申し入れに何故応えようとせず、冷たい姿勢を続けてい

るのか、野田内閣の見解如何。

二 運転再開などに向けた具体的な手順や判断基準をどのように考えているのか、野田内閣の見解如何。

三 一く二に関連し、青森県を始め原子力施設立地地域や国民の皆さまに対し、責任をもって何時までに具体的な手順や判断基準を示すのか、野田内閣の見解如何。

四 政府民主党における誠意のない対応によって、地方自治体や地方議会において、混乱するような議論をせざるを得ない状況について、どのように捉えているのか、野田内閣の見解如何。

右質問する。